

## 原料費調整制度の適用について（7月検針分の従量料金単価のお知らせ）

平成22年5月31日  
宮崎ガス株式会社

弊社は、原料費調整制度に基づき平成22年7月検針分適用の一般ガス地区と簡易ガス地区の単位料金（従量料金単価）を以下のとおり調整させていただきます。

一般ガス地区は 6月検針分と比べて +1.20円/m<sup>3</sup>（消費税込み）  
簡易ガス地区(学園木花台地区)は 6月検針分と比べて +3.52円/m<sup>3</sup>（消費税込み）  
となります。

### 1. 基本料金と従量料金単価（消費税込み）

#### 一般ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金（A） 6月検針分適用	調整単位料金（B） 7月検針分適用	（B） - （A）
料金表A 0～16m <sup>3</sup>	718.20円	257.66円/m <sup>3</sup>	243.89円/m <sup>3</sup>	245.09円/m <sup>3</sup>	+1.20円
料金表B 17～81m <sup>3</sup>	1,402.80円	214.88円/m <sup>3</sup>	201.11円/m <sup>3</sup>	202.31円/m <sup>3</sup>	
料金表C 82m <sup>3</sup> 以上	2,760.45円	198.12円/m <sup>3</sup>	184.35円/m <sup>3</sup>	185.55円/m <sup>3</sup>	

#### 簡易ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金（A） 6月検針分適用	調整単位料金（B） 7月検針分適用	（B） - （A）
料金表A 0～8m <sup>3</sup>	967.05円	506.85円/m <sup>3</sup>	489.65円/m <sup>3</sup>	493.17円/m <sup>3</sup>	+3.52円
料金表B 8.1～30m <sup>3</sup>	1,582.35円	429.93円/m <sup>3</sup>	412.73円/m <sup>3</sup>	416.25円/m <sup>3</sup>	
料金表C 30.1m <sup>3</sup> 以上	4,297.65円	339.42円/m <sup>3</sup>	322.22円/m <sup>3</sup>	325.74円/m <sup>3</sup>	

### 2. ガス料金への影響（モデル家庭の1ヶ月ご使用例、消費税込み）

1ヶ月のご使用量	6月検針分（a）	7月検針分（b）	影響額（b - a）
一般ガス 30m <sup>3</sup>	7,436円	7,472円	+36円
簡易ガス 13.7m <sup>3</sup>	7,236円	7,284円	+48円

### 3. 平均原料価格（10円未満の端数は、四捨五入）

	平成22年1～22年3月	平成22年2月～22年4月	基準平均原料価格
一般ガスの平均原料価格	48,740円 / t	50,030円 / t	63,700円 / t
簡易ガスの平均原料価格	66,830円 / t	68,450円 / t	74,660円 / t

一般ガスの平均原料価格 = LNG平均輸入価格 × 0.9251 + プロパン平均価格 × 0.0430 + ガン平均価格 × 0.0197  
簡易ガスの平均原料価格は、貿易統計値の液化プロパンの3か月の平均値。

#### <参考> 原料別平均輸入価格（貿易統計値）

	平成22年1～22年3月	平成22年2月～22年4月
LNG平均輸入価格 （貿易統計値）	48,170円 / t	49,470円 / t
液化プロパン平均輸入価格 （貿易統計値）	66,830円 / t	68,450円 / t
液化ガン平均輸入価格 （貿易統計値）	66,370円 / t	67,080円 / t